

大麦特報 (第6号)

令和 6 年 5 月
富山農林振興センター
なのはな農業協同組合

本年の出穂期は、ほぼ平年並みとなりました。刈取時期の目安を参考に成熟したほ場から計画的に収穫を行いましょ。う。

1. 刈取前の準備

(1) カラスノエンドウ等の抜き取り

- ・刈取前にほ場を巡回し、ほ場内やその周辺でカラスノエンドウやハマダイコンがあれば速やかに抜き取りましょ。う。
- ※カラスノエンドウの種子やハマダイコンの莢は粒厚が大きく、刈取時に混入すると調製では取り除けません。

<カラスノエンドウ>



<ハマダイコン>



(2) 被害粒(赤かび粒等)の混入防止

- ・異種穀粒の混入を防止するため、コンバインや乾燥調製施設の使用前後は清掃を徹底!
- ・検査規格における赤かび粒(人体に有害なカビ毒を生成する)等の混入限度は0.0%(10,000粒に5粒以上混入で規格外)と厳しい基準となっています。
- ・湿害等で成熟不良になると病害の発生を助長するため、最後まで排水対策を徹底するとともに、収穫前にほ場を確認し、発生が確認された場合は別刈りとしましょ。う。

屈曲した穂の割合がほ場全体の半分程度確認できたら子実水分30%程度です。

2. 適期刈取の実施

《刈取時期の目安》

5月13日現在

出穂日	4/10	4/14
刈取適期	5/28頃	5/31頃

*今後、平年並の気温として予想



- ・ほ場により生育のばらつきがあるため、穂軸と茎葉が完全に黄化し、子実水分30%以下になったほ場から順次刈り取り、刈り遅れないように注意ましょ。う。
 - ・早刈りは、粒の充実が不十分で空洞粒の原因となります。また、刈り遅れは収穫ロスが多くなる上、熟色不良となるため、すべての穂首が屈曲する前に収穫を終えましょ。う。
 - ・作業後に道路に泥が落ちた場合は、泥の撤去をお願いします。
 - ・大麦跡に大豆等の作付け予定がある場合は、①大麦収穫、②土壌改良資材施用、③耕起、播種作業を同時並行で実施できるよう準備をましょ。う。
- ※大麦跡の水田は、地力増進作物などを積極的に作付けし、カメムシ類の生息地をなくましょ。う!

春の農作業安全確認運動実施中(3/1~5/31)

<安全なコンバイン作業のポイント>

- コンバインの詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止する。
- 手こぎ作業時は、手こぎ位置や足場を安定させる。
- 巻き込まれにくい服装やヘルメットを着用する。
- 運転席からの死角が多いので、事前に路肩や畦畔の位置を確認し、必ず補助者とは合図や確認を取り合う。



農作業中の
事故に注意!!

百塚カントリーでの荷受けは、5月28日(火)より行います。

実需者から求められる品質を維持するため、異物混入防止を徹底ましょ。う